

株式会社おおのミルク工房（洋野町）

経営概要：酪農家16人と有志8人の計24人が出資した乳製品の製造、販売会社。



[6次産業化総合化事業計画について]

テーマ：ミルク・スイーツの開発及び販路開拓

事業概要：構成員の生産した原乳を使用したスイーツ（ヨーグルト、プリン、アイスクリーム等）の新商品を開発するとともに、生産体制の整備、営業力強化による販路開拓などに取り組むことにより、経営基盤の充実を目指す。

①取組の経緯

- 平成17年に地元農協から引き継ぎ、紙パック牛乳、アイスクリーム、ソフトクリーム、OEM製品を製造、販売してきた。
- 販売先は県内外のスーパー、ホテル、学校・保育園、福祉施設、コンビニ店である。
- 加工場の増設と機械の整備により新製品を開発し、販売促進する6次産業化総合化事業計画で、平成25年2月に認定を受けた。



②課題

- 新商品（ミルクを使用した加工品）の開発と、既存商品に加え更なる提案力と販路開拓。



③課題解決の方法

- 新商品（飲むヨーグルト）を開発した。
- 営業活動と同時進行で独自の物流ルートを構築し、販路拡大に取り組んだ。

④取組の効果

- 新商品（飲むヨーグルト）は概ね高い評価を受けており、既存商品にプラスアルファした分だけ売上が増加した。

⑤取組のポイント

●物流ルートの構築

→販売先を増やしても物流ルートを構築していないと価格で太刀打ちできない。

●6次産業化支援センターの活用

→6次産業化支援センターのプランナーによる計画申請、補助金導入に対する支援が大きかった。

